

内容 ~ 1.はじめに 2.工事の進捗状況 3.石座神社遺跡の現地見学会を実施しました
4.鳥居閣祭に参加しました



写真:平成20年末より切り替え作業をしてまいりました大宮川の河川内の工事がほぼ完了いたしました。また、平行しております県道布里新城線についても道路の形が見えてきました。新しい県道に切り替えた後、高速道路や調整池の工事に着手していきます。

1.はじめに

中日本高速道路株式会社豊川工事事務所新城東工事区の工事長の藤岡でございます。

しばらく期間が空いてしまいまして申し訳ございません。今年の春は、まとまった雨が断続的に降り、土砂流出など皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。これから、梅雨を迎えるまでに、沈砂池など土砂流出防止対策を実施し、濁水をなるべく出さないように努めてまいります。なにとぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、「新東名 新城東地区 NEWS」をお届けいたします。

2. 工事の進捗状況



3. 石座神社遺跡の現地見学会を実施しました

3月27日に、大宮地区周辺の石座神社遺跡の現地見学会を実施いたしました(右写真)。当日は天気もよく、70名以上のかたに参加していただきました。

石座神社遺跡では、弥生時代後期～古墳時代前期の竪穴住居が100軒以上見つかり、土器などさまざまな遺物も出土しました。今年度も引き続き現地見学会を開催する予定ですので、ぜひご覧になってください。



現地見学会の様子です

4. 鳥居閣祭に参加しました

4月18日に有海地区の鳥居閣祭に参加させていただきました。新東名により強右衛門のお墓が移転となったのですが、今回は移転後初の鳥居閣祭であり、お披露目の場となりました。

地区の皆様が鳥居強右衛門を大切にされていることに感銘を受けました。



移転した鳥居強右衛門のお墓です 鳥居閣の前で子供達が強右衛門の歌を歌ってくれました